



## 城下町新発田会・ふるさと訪問紀行

城下町新発田会（会長：小野悦男）では、5月10日・11日でふるさと訪問を実施した。本来は、一昨年に会創立20周年を記念して行う予定だったが、コロナ禍のため延び延びになっていたもの。当日の参加者は11名。JR目白駅からの出発だが、集合の30分前には全員が揃い、待機していたバスで高速道路を一路新潟へ。

### 新発田にお帰りなさい

最初の訪問先は、新発田市役所。伊藤純一副市長をはじめ、市民まちづくり支援課のみなさんから心のこもった歓迎を受け、ふるさとの山「二王子岳」を望む会議室で懇談。伊藤副市長は「ようこそ新発田へ、お帰りなさい。この市庁舎ができて6年になる。まちは昔と比べると様変わりしているが、この商店街を何とか活性化したいとの思いで、取り組んでいる。市民まちづくり支援課は、地域の団結を促し、一緒になってまちを創っていかうとがんばっている。城下町新発田会のみなさんには、ふるさと新発田市に関心を持っていただき、また支援を賜っている。城下町新発田会がいつそう発展するよう応援していきたい。この2日間、ふるさと新発田を満喫していただきたい」と、激励の言葉をいただいた。

### 重厚な明治建築に圧倒

次なる訪問先は、今年4月29日にオープンしたばかりの「蔵春閣」。これは、東京新潟県人会の創設者である大倉喜八郎翁が、東京の向島に1912（明治12）年に別邸として建築したもの。大倉文化財団が新発田市に寄贈し、大倉翁ゆかりの東公園に移築された。勇壮な外観、邸内に入ると絢爛豪華な内装

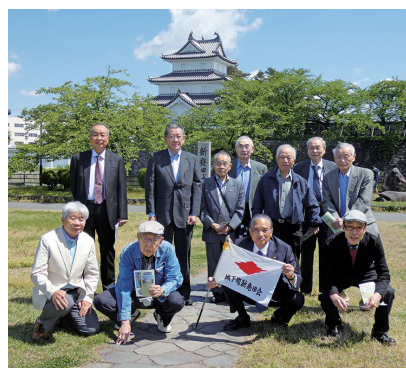


や調度品に圧倒される。政財界の大物や外国からの賓客をもてなしたといわれる「迎賓館」を堪能した。

や調度品に圧倒される。政財界の大物や外国からの賓客をもてなしたといわれる「迎賓館」を堪能した。

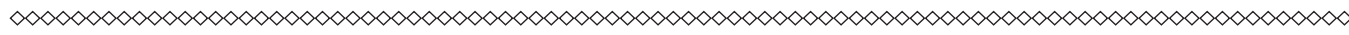
当日のお宿は、月岡温泉・白玉の湯「泉慶」。ここで、地元から賛助会員など11名が合流し、久しぶりの再会に旧交を温めた。

### 274年続いた新発田藩



2日目は、新発田城を見学。城址公園には、城下町新発田会創設10周年記念として植えた桜の木が大きく育っている。新発田城（1654年～）は、新発田藩主・溝口侯の居城。初代溝口秀勝が豊臣

秀吉の命で入封（1598年）した時の石高は6万石（その後10万石）であったが、治水や新田開発に努めた結果、豊かな蒲原平野へと変貌を遂げ、実質は25万石以上あったといわれる。新発田城は、明治5年の廃城令で、その多くが取り壊されたが、その後の復元事業で、平成7年に三階櫓と辰巳櫓が完成した。最後の藩主溝口直正（12代）は、1871年の廃藩置県まで藩知事を務めている。関ヶ原の戦いや戊辰戦争など多くの困難を乗り越え、外様大名であった歴代藩主が、274年間領民を安寧に導いたといわれる。



**王紋酒造**

本社：新発田市本町1-7-5  
TEL:0254-22-2350/FAX0254-23-6233

**江戸屋餅菓子舗**

店：新潟県新発田市中央町3-8-9  
Tel 0254-22-3942  
定休日：火曜日 営業時間：9:30-18:00  
工場：新潟県北蒲原郡聖籠町蓮瀧 3397-1  
Tel 0254-27-3390 Fax 0254-27-3356

大切な方への贈り物にはお米を！

産地直送でお米・新潟県産コシヒカリのお取り寄せならおの米店へ

**おの米店** TEL:0254-25-2434  
TEL:090-5197-8067  
美味しいお米を販売 8:00～21:00

# 城下町新発田会 第22回定時総会・懇親会を開催



城下町新発田会の第22回定時総会が5月27日(土)、東京新潟県人会館にて開催された。当日は、新発田市から伊藤純一副市長、市民まちづくり支援課の竹前陽子課長補佐、東京新潟県人会より多田治夫副会長、しばた豊浦会・高山会長を来賓に迎え、総勢29名が出席した。

今回の総会は、コロナ禍で先送りされてきた「創立20周年記念」事業の一環であり、今年ふるさと訪問、記念品の贈呈、記念誌の刊行などの事業を計画している。

冒頭、この1年間に逝去された会員に黙祷を捧げ、開会となった。

総会では、用意した5つの議案すべてが承認され、滞りなく終了した。

懇親会は、松川幹事長の司会で開宴となった。来賓の伊藤副市長は「大倉喜八郎翁の別邸を移築した『蔵春閣』が開館し、来場者が3週間余で15,000人を突破し、当初の年間目標数を超える盛況である」と紹介。竹前課長補佐は、「魅力ある新発田の『ふるさと納税』にぜひご協力を」と呼び掛けた。また、

高山会長は、「新発田には3つの郷人会があるが、互いに連携を取り合い、ウィンウィンの関係を築いていきたい」と語った。

多田副会長の発声で乾杯し、久々の再会に旧交を温めた。カラオケは引きも切らさず、宴は最高潮。

また、恒例の笹だんご、ぜんまい、アスパラガス、地酒など新発田からのお取り寄せ物産品の販売も好評だった。

宴の最後には、会員の中島範子さん指揮で、全員で「ふるさと」を斉唱しお開きとなった。

## 新発田市長の祝辞より

「まちづくりを推進する中で、今年は『拓く』をテーマに未来を拓き、道を拓いていく。今年の夏も華やかで勇壮な城下町新発田祭りを開催し、まちの元気を取り戻してまいります。心強い応援団・城下町新発田会の皆様のいっそうのご発展とご健勝をご祈念申し上げます」

(新発田市長 二階堂 馨)


**くだもの生産直売**  
 ぶどう、りんご、西洋梨、桃  
 果実加工  
**高橋農園**  
 〒959-2506  
 新潟県新発田市横山149番地  
 直売所FAX兼用 0254-29-2287  
 E-mail kenta@muse.ocn.ne.jp  
 果物の地方発送  
 西洋梨レクチュエの贈答


**JA北越後**  
 農産物直売所  
 美味し  
 お米は  
 JA北越後で

営業時間/9:00~18:00 定休日/火曜日  
 冬季営業時間(12月~3月)/10:00~17:30  
<http://shop.ja-kitaechigo.jp/>  
 JA北越後オンラインショップ 検索

**庭園カフェ いちしま**  
  
 新発田市諏訪町3丁目1番17号  
 TEL: 0254-26-1011

## 賛助企業・団体紹介 ③

### 道の駅加治川

国道7号沿い、新発田市横岡にある道の駅。

2022(令和4)年4月23日にリニューアルオープン。周辺地域に昔から存在する「花見休み」の習慣に因んで「ピクニック」をコンセプトにしている。



道の駅加治川 駅長  
五月女 奈緒美

前職と現職の経験を活かし「お客様が満足するおもてなし」「地域の方たちに愛される」「トラックドライバーに親しんでいただける」道の駅を目指しております。新発田市で生まれ育った感謝をこの道の駅に込めて、皆さまに愛される、魅力ある道の駅になるようスタッフ一同、邁進してまいります。



道の駅加治川 レストラン・パン部門 CEO  
中野 則司

「道の駅 加治川」のある地区は私が生まれ育った思い出、思い入れのある大切な故郷です。現在、地元新発田市や県内に飲食店事業を展開しております。長年飲食サービスで培ってきた経験を活かし、地元連携による新たな価値を創造し、地域活性化の発信元として皆さまに喜ばれる道の駅となるよう取り組んでまいります

#### 物産販売所



オリジナルピクニック用品から、かわいい雑貨・県内外のお土産まで多彩な品揃え。

#### 農産物直売所



新鮮な野菜が勢揃い。農家からの直売・安心の美味しい野菜が毎日並びます。

#### レストラン



地のものを使用した、ここでしか食べられない限定メニューがたくさん。

#### サクラベーカリー



高級食パンやさくらあんぱんなどのオリジナルの焼きたてパンがあなたをお出迎え。

#### テイクアウトフード



「ジェラート工房 チリエージュ」や「元祖 中津からあげ もり山」がテイクアウトで楽しめます。

【道の駅 加治川】  
〒959-2411 新発田市横岡 1147  
TEL：0254-20-7393  
<https://www.m-kajikawa.com>  
INSTAGRAM:michinoeki.kajikawa



WEB



INSTAGRAM

**キッチン咲楽庭  
「加治川中華そば」**  
新発田市横岡 1147 道の駅加治川内  
TEL.0254-28-3028  
代表取締役社長  
中野則司 (向中条出身)

加治川つけ麺

土地・建物・売買・仲介  
千葉県知事免許(12)第5435号

**三光建設 株式会社**

代表取締役 松川 吉男  
TEL：047-396-0161(代)  
FAX：047-396-0162  
千葉県市川市富浜 1-6-20

道の駅 加治川  
MICHINO EKI KAJIKAWA

**道の駅加治川**  
駅長 五月女奈緒美  
〒959-2411 新発田市横岡 1147  
TEL.0254-20-7393

# TOPICS

## トピックス

### 新入会員紹介



**小林 篤市 さん**  
(中央町出身)

市街地のど真ん中「シンガポール食堂」隣で生まれ、愛宕天満宮前で育ちました。御免町小、第一中、芝高を経て、18歳で上京し、新発田育英舎に1年在寮。勤務先の読売新聞社では、バンコク特派員、甲府支局長などを経験。横浜市港北区在住です。

### 会員を募集中

城下町新発田会では、随時新規入会員を募集しています。新発田市にゆかりのある方にお声掛けをお願いいたします。入会希望の方がいましたら、松川幹事長（090-3133-9063）までご連絡ください。年会費：3,000円 郵便為替：00130-0-353560 加入者名：城下町新発田会

### 新発田市社会福祉協議会よりお礼状

総会において、会員のみなさんより多数の「使用済み切手」「書き損じはがき」をご持参いただきました。新発田市社会福祉協議会（白田久由会長）にお送りしたところ、白田会長よりお礼の手紙をいただきました。

今後も社会福祉活動推進のため、日頃からの収集ボランティア活動にご協力をお願いいたします。

### 令和5年度 城下町新発田まつり開催決定

今年度の城下町新発田まつりは、市民総出の「しばた総まつり！」を合言葉に、新型コロナウイルスに対する制限や制約を設けない形で実施することが決定しました。(5/26)

開催日：8月27日(日)・28日(月)・29日(火)



(ホームページ「しばた観光ガイド」から抜粋)

### 編集後記

ふるさと納税の返礼品で、新発田ブランドの新発田牛をいただきました。早速、すき焼きでいただいたところ、肉質が柔らかく、あっさりした中に甘みが豊かな牛肉で、堪能いたしました。東京では、御徒町の吉池本店で買えますので、ぜひ試してみてください。

手づくりの藍染め小物や手描きローケツ染めインテリア商品を真心こめてお作りします

染色工芸藍染

**泉屋染物店**

〒957-0052  
新潟県新発田市大手町1-7-2

電話 0254 (22) 3216

FAX 0254 (22) 1026

HP <http://izumiya-aisome.com/>

**No.5 農事組合法人二王子**

品目  
メロン、チンゲン菜

住所  
〒957-0347  
大字大友3836

TEL  
(0254)25-3488 (事務所) メロン……10月中旬～2週間  
(0254)25-2285 (代表者宅) チンゲン菜…1月下旬～2月下旬

その他 贈答用可

結納、ご法事各種ご宴会・パーティにご利用下さい

〒957-0057 新発田市御幸町1丁目1の1

**刺土 志まや**

電話 (0254) 22-2102 (代)

F A X (0254) 26-3430

**ごままんじゅう ◆ くるみがんじき**



手づくりの白い肌にも風味豊かなごまの香りのごままんじゅう。もち、ごま、こしあんの素朴な味をお楽しみ下さい。  
「くるみがんじき」はくるみを水飴でつなぎ、海苔で巻いたお菓子。加賀の食文化が「新発田」に入り、今では、地域に根ざした郷土菓子のひとつとなりました。

**有限会社 和泉屋**

〒957-0053 新発田市中央町2-1-17

TEL. (0254) 22-3289 FAX. (0254) 22-3900

〈営〉9:00～18:30 〈休〉元日

※売り切れ次第、閉店17:00とさせていただきます。

国際認証取得圃場で栽培された「越後菅谷産」の安心・安全なお米を生産・販売いたします



農地所有適格法人

**有限会社 アグリ・システム**

〒959-2517 新潟県新発田市麓691番地

TEL : 0254-29-2500 FAX : 0254-29-2131